

開設科目名	科目：建築・住宅論												担当教員：増井正哉					
開 講 期	前期			授業方法：講 義				単位数：2単位				週時間：2時間						
対 象 学 生	2回生			科目番号：065040														
授業の概要	建築・住宅は、それぞれの地域における気候風土、材料・生産組織などの技術的条件、それに社会的条件などによって、様々な形態をとる。また、地域固有の歴史的背景、民族固有の世界観・宇宙観が、つよく形態に関わる場合もある。この講義では、こうした建築の地域的形態を規定する背景について、主として西洋の歴史的都市における建築・住宅を対象に検討していく。																	
学 習 ・ 教 育 目 標	① 建築・住宅における地域固有の形態とその背景の関係を考察する歴史的方法を理解する。 ② 西洋建築の歴史的展開の概略を理解する。 ③ 西洋建築の各様式の基本を理解する。 ④ 歴史的建造物の保存・再生の現状とその問題点について理解する。																	
	対 応 表	A			B		C				D			E		F		
		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3
	○									◎		○						
キーワード	地域性・歴史性・保存・再生																	
授 業 計 画	第1回 西洋建築入門 第2回 エジプト・メソポタミアの建築・住宅 第3回 古代ギリシャの建築・住宅 第4回 古代ローマの建築・住宅 第5回 中世初期のヨーロッパ建築 第6回 ロマネスク建築とゴシック建築 第7回 ヨーロッパ中世都市と住宅 第8回 ルネッサンス建築とバロック建築 第9回 ヨーロッパの近世建築 第10回 ヨーロッパの近代建築 第11回 アメリカの建築・住宅概論 第12回 イスラーム都市と建築・住宅概論 第13回 アジアの植民都市とコロニアル建築・住宅 第14回 歴史的建造物の保存と再生－海外事例紹介－ 第15回 試験																	
教 科 書	日本建築学会編『西洋建築史図集』彰国社																	
参 考 書	日本建築学会編『東洋建築史図集』彰国社																	
成 績 評 価 方 法	学期末に試験を実施する。平常時の参加状況を加味して、総合的に評価する。学期末試験、中間課題、授業での発言・応答等を総合的に評価する。																	
評価割合	定期試験 (中間・ 期末試験)	小テスト・ 授 業 内 レ ポ ー ト			宿題・授業 外レポート		授業態度・ 授 業 へ の 参 加 度		受 講 者 の 発 表 (プレゼン)		出 席				合 計			
	70%	%			10%		20%		%		%		%		100%			
備 考	原則として住環境学専攻2回生を対象とする。 A～Fは住環境学科（専攻）の学習・教育目標である。具体的内容については住環境学科のホームページを参照のこと。 研究室：E401号室、オフィスアワー月曜日13時～17時、E-mailmmasui@cc.nara-wu.ac.jp																	